

★前期部別対抗戦★

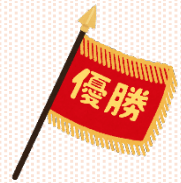
- 6/ 2(日)東砂 SC 2・3部
- 6/ 9(日)東砂 SC 1・6部
- 深川北 SC 4・5部

上記の日程で前期部別対抗戦(家庭婦人)が開催されました。

各セット11点目に給水タイムを設け熱中症対策も万全の大会運営を行いました。

昇降格のあるこの大会は、どの会場も熱戦が繰り広げられ、フルセット続出でした。

部別ランク表も更新しましたのでHP→その他→ランク表でご確認下さい。



※1部のみ決勝戦あり!!



優勝 MJクラブ



準優勝 jam

♡優勝チームのコメント♡

今大会は、悔しさを得てチーム一丸となって掴みとった優勝となりとても嬉しく思います。新たにメンバーも増え、勝つ事だけを考え日々練習し結果に繋がった事は私たちも自信に繋がりました。次の墨東大会もMJらしく全員バレーで望みます。応援よろしくお願ひします。

MJクラブ 新川ひとみ



2部



優勝 美らクラブ A

2部優勝☆全員の方で勝ち取りました！これで満足せずに次の目標に向けて更にパワー・レベルともにUPしていきたいと思えます！



優勝 明治クラブ

ようやく1部までできました！今の明治クラブにとって、残留の壁はまだ高いかもしれませんが、監督はじめサポートの皆さんと共に、メンバー一丸となり一層練習に励みます！

3部



優勝 さつきクラブ B

前回の部別でとても悔しい思いをし、日々練習に励んできました。今回必ず2部へ上がるという意味を全員が持ち勝ちとった勝利だと思います。これで満足せず引き続き頑張っていきます。



優勝 朋友倶楽部

支えてくれたコーチ&お手伝いの方々に感謝いたします。ありがとうございました！

4部



優勝 たつみクラブ A

歴史あるたつみクラブが新体制となり、熱心な指導者のもと、日々汗を流し挑んだ部別。いつも支えてくださる先輩方、出れないメンバー、協力してくれる家族への思いが活力となり一致団結！！携わってくださった皆さまのおかげで見事勝ち取った結果となりました。ありがとうございました。



優勝 友愛クラブ

新監督を迎え、ケガ人も多い中、緊張感いっぱい部別でしたが、念願の3部へ昇格できました。メンバーの還暦祝いにもなりました。

5部



優勝 NOAH

優勝することができて本当に嬉しいです。バレーボールが好きな仲間が集まって、一球一球大事に繋げた結果だと思います。楽しいバレーでした！今後も優勝に向けて頑張っていきます。



優勝 BEAMS

新メンバーを迎えて挑んだ3度目の部別大会。チーム作りから再スタートして遂に手に入れた昇格！コロナでチーム解散の危機を皆で乗り越えて本当に良かった！新生BEAMS、今も変わらない仲の良さをいかして楽しくバレーをやっていきます。

6部



優勝 二亀クラブ B

昇格できて嬉しいです！



優勝 サクセスクラブ

自分だけの力を過信し、6部に落ちた。後がないサクセス。新監督とメンバーを迎え、今までのメンバーと根性みせた今回の5部昇格。いつも支えてくれている皆さまに感謝！

★区民スポーツ大会（小学生の部）

◎5/5(日)スポーツ会館にて
 区民スポーツ大会(小学生の部)が開催されました。
 Aクラス 優勝 ブルーライトニング男子
 準優勝 三砂ジュニア
 3位 東雲ドルフィンズ
 大島中央デビルス
 Bクラス 優勝 東雲ドルフィンズB
 準優勝 三砂ジュニアC



優勝 ブルーライトニング男子

★第72回墨東五区バレーボール大会★

7/14(日)足立区総合SCにて墨東五区大会が開催されました。

江東区からは、家庭婦人はMJクラブ、一般男子9人制はともえクラブ、一般男子6人制は耀友会、一般女子9人制は深三クラブ、一般女子6人制はRSクラブが代表チームとして出場しました。

江東区は総合3位でした！ 選手の皆さん、お疲れさまでした。



一般6人制男子 優勝 耀友会



一般9人制男子 優勝 ともえクラブ



家庭婦人 3位 MJクラブ



一般9人制女子 3位 深三クラブ

★少年少女スポーツ教室★

7/14(日)東砂SCで、一般参加の小学生、江東区内のバレーボールチームに所属する4年生以下を対象に少年少女スポーツ教室が行われました。

都立本所高校、篠崎高校の現役バレー部員と顧問の先生が小学生と一緒に身体を動かし、比較的年齢の近い高校生から直接指導を受け、小学生も高校生も楽しんでいるように感じました。

体育館内は、小学生、高校生、指導者、保護者で300人以上を越え、ものすごい熱気でした。

指導普及部長 望月 延浩



★バレーボール教室★

6/19～7/24の毎週水曜日(計6回)、スポーツ会館にて毎年恒例のバレーボール教室が開催されました。参加人数は37名。パス、レシーブ、アタック、ブロック、サーブ等の基本動作の習得から始まり、最終回には習ったことの総仕上げでゲームを楽しみました。



～ 参加者の声 ～

今回一人で初参加で、ちゃんとバレーをするのは学生以来でしたが、参加者の皆さんと楽しくバレーができました。全6回本当にあっという間でした。せっかくなので、これからもバレーを続けていきたいと思いました。ありがとうございました。(Aさん)



昨年数十年ぶりにバレーボールを再び始めましたが、「もっと練習したい!もっと上手になりたい!」と日々思っていました。そんな時にチームメイトにこちらの教室を紹介されすぐに受講を決めました。仕事、家事、チームの練習、こちらの教室と両立するのは正直大変でしたが、連盟の方々に直々に教えていただける貴重な機会、大変勉強になりました!年齢層もバレー歴も皆さん様々でしたが『バレーが好き』という共通点で繋がり、教室が終了した後も定期的に一緒にバレーボールをする予定です。コーチの皆様、この度はご指導ありがとうございました。(Oさん)

★春季フラワー大会女子★

7/28(日)春季フラワー大会(女子)が東砂SCで行われました。申込み人数は70名。当日朝のくじ引きでチームが決まるので、くじを引くときは緊張感に包まれます。でもチームに分かれてポジションの確認などの話し合いをする時にはすでに和気あいあいとした賑やかな雰囲気。今回は8チームに分かれて試合が行われました。競技部の理事もベンチから熱い声援を送り、楽しい一日となりました。次回の大会は11/3(日)東砂SCにて行われる予定です。皆さま奮ってご参加ください!



優勝 チューリップ



優勝 フリージア

～ 参加者の声 ～

今回初めて参加しました。知り合いもおらず、私が参加してよいのかしらと当日までとても不安でした。しかし、いざチームを組んでみるとベテランの方から参加歴の浅い方までいて皆さんフレンドリーで不安はすぐに吹き飛びました。ゲームが始まってみると、ぎこちなかった動きも徐々に繋がるようになり、勝つことができました。勝ち負けだけではなく、みんなで声をかけあい、笑顔でプレイできたことが何よりも楽しく、参加してよかったと思いました。普段はゲームをする機会のない1部のチームの方のプレイも間近に見ることができ、刺激もたくさん受けました。企画・運営してくださった連盟の皆さま、この度は本当にありがとうございました。帰宅後、チームメイトに宣伝しまくりました！また参加したいと思います。

(Aさん)

★前期9人制男子・女子★

8/4(日)前期9人制(男子・女子)がスポーツ会館にて行われました。

<男子>優勝 🏆 耀友会 準優勝 🥈 ともえクラブ

<女子>優勝 🏆 三省クラブ 準優勝 🥈 深三クラブ

フルセットの白熱した試合が多かったです。お疲れ様でした！



優勝 耀友会



準優勝 ともえクラブ



優勝 三省クラブ



準優勝 深三クラブ



審判部 & 広報部 コラボ

“荒木部長の”



～ やってみて!ワンポイントアドバイス!!! ～

バレ美も興味津々♡

第3回目『ボールがデッドになってからのルーティーン(主審編)』

今年度の9人制の重点指導項目で、主審について「ラリーの終了から次のサービス許可の吹笛までの間に、確認すべきことをルーティン化する」というものがあります。

審判講習会でも取り上げた内容ですが、ここでは主審だけではなく、副審、記録員についても触れたいと思います。まず今回は主審から。副審、記録員は次回取り上げます。

【主審】

1. (ボールがデッドになったら) **まず吹笛!**
2. (自分なりのジャッジを持ちつつ…) 関係する審判団 (副審や線審) とアイコンタクトでジャッジを確認
3. **判定のサイドを出す** (この時に点示の得点が入っていることも確認)
→**該当するハンドシグナルを出す**
4. レシーブ側のコート内の準備ができていないか→レシーブ側ベンチに動きがないか
5. 副審とアイコンタクト (次のサーバーのチェックが済んでいるはず)
6. サービス側のベンチに動きがないか→サービス側コート内の選手とサーバーがサーブを打つ準備ができていないか
7. **サービス許可の吹笛**

このような流れになります。これをラリーの完了から6～7秒で行います (努力目標)。

主審は審判台に上がると全ての責任を一人で背負ってしまいそうになりますが、**審判は「審判団」で行います。**

最終判定の責任は主審が負いますが、主審が見つらい箇所は副審や線審が見てくれるので、**プロトコール時によく打ち合わせをしてください。**

ボールがデッドになったら、上記 **1、3、7** を速くやろうとする方が多いですが、慌ててジャッジを出すのではなく、自分のジャッジを頭に置きつつ副審や線審とアイコンタクトをし、各々のジャッジを確認してからサイドとハンドシグナルを出します。

その後、すぐに次のサーバーを見るのではなく、レシーブ側のコートから上記の順に視線を移し、最後にサーバーを見てサービス許可の吹笛をします。

ベンチがタイムを要求しようとしていないか、選手交代の動きはないか、コート内の選手は準備できているか、サーバーはボールを所持しているかなど、競技場全体を見渡せるようになるよう今後も一緒に勉強していきましょう!